OpenRTM-aist (Python) - 整備 #3090

Windows用インストーラ作成時、ARCHに対応したPythonパスを指定するように修正した

2015/01/22 17:31 - n.kawauchi

ステータス:	終了	**開始日:**	2015/01/22
優先度:	通常	**期日:**	2015/01/22
担当者:	n.kawauchi	**進捗率:**	100%
カテゴリ:		**予定工数:**	0.00時間
対象バージョン:			

説明

64bit版インストーラでインストールした環境は、スタートメニューからrtm-namingやコンポーネントを実行するとウィンドウがすぐに閉じてしまった。
この原因を調査した結果、インストーラを作成する際、Pythonも64bit版を指定すればよいことが分かったので、その経緯を報告します。

関係しているリビジョン

リビジョン 603 - 2015/01/22 16:55 - kawauchi

[compat, installer] When create installer, python path has been modified by ARCH.

履歴

#1 - 2015/01/22 18:43 - n.kawauchi

- 期日 を 2015/01/22 にセット

- ステータス を 新規 から 解決 に変更

- 進捗率 を 0 から 100 に変更

- テスト環境
  - 使用インストーラ：OpenRTM-aist-Python_1.1.0-RELEASE_x86_64.msi（リリース予定）
  - Python : 2.6.6(32bit), 2.7.8(64bit)
  - 2.6.6は、OpenRTM-aist-Python 1.1.0-RC1用にインストールしていた
  - システム環境変数のpathは、64bit版の方のみ指定していた　（C:\Python27_x64）

- 動作状況
  - スタートメニューから起動できない。Pythonコンポーネントをダブルクリックで起動できない。
  - コマンドラインで、 python ConsoleIn.py とすれば起動できる
  - Pythonの対話モードで表示されるバージョンは、「2.7.8 64bit」となっている
  - 関連付けを確認すると、pyファイルを開くプログラムは、python.exeになっている

- 試したこと
  - ConsoleIn.pyを右クリック→Edit with IDLE
  - python shellが起動したが、「Python 2.6.6」「IDLE 2.6.6」とある
  - もしかしてpyファイルの関連付けのpython.exeって32bit版の方？
  - Python 2.6.6をアンインストールしたら、pyファイルのアイコンがテキストエディタに変わった
  - 関連付けプログラムを C:\Python27_x64\python.exe に指定したら、無事ダブルクリックで起動できるようになった
  - しかし、スタートメニューから起動するとエラーメッセージを吐き出してすぐにウィンドウが閉じてしまう
  - インストーラ作成時に問題がありそう

- 対応
  - 今まで64bit版インストーラ（msiファイル）作成時も、pythonは32bit版のパスを指定していた
  - アーキテクチャ（x86/x86_64）に合わせてPythonパスを切替えるようにした
    r603

- 動作確認
  - Pythonの複数バージョンをインストールすると、一番最初にインストールしたものに関連付けられるようなので、事前に全てアンインストール
  - OpenRTM-aist-Pythonのアーキテクチャに合ったPythonをインストール（使用したのは2.7.8の32/64bit)
  - 続けてOpenRTM-aist-Python 1.1.0-RELEASE版をインストール
  - これで32bit、64bitどちらのバージョンでも動作に問題ないことが確認できた

#2 - 2015/06/05 14:32 - n-ando

- ステータス を 解決 から 終了 に変更